

事業所名

放課後等デイサービス サニー

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

1月

30日

法人（事業所）理念		特別支援の観点から地域総がかりの福祉の風土をつくりあげる。							
支援方針		・できないことや苦手なことをお世話するのではなく、自分でできるように支援する ・アセスメントの重要性を認識し、スタッフ全員に共通理解を図ったうえで支援の方法やあり方を話し合う ・利用者と保護者のニーズに寄り添う、傾聴する（支援者本位にならない姿勢）							
営業時間		10時	0分	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・ADL介助（食事介助、更衣動作介助、排泄介助） ・体力増進（トランポリン、散歩、なわとび、体幹トレーニング、ストレッチなど） ・クッキング活動（材料を切る、炒める、混ぜる、丸めるなど）							
	運動・感覚	・協調運動（スポーツ、けん玉など） ・微細運動（作業活動、制作活動など） ・感覚あそび（スウィング、感触あそび、水あそびなど） ・感覚特性への配慮（イヤマフ、個室など）							
	認知・行動	・構造化（スケジュールの掲示、タイマーの導入など） ・認知課題（マッチング、構成、迷路、間違い探し、計算、読字、書字などの活動）							
	言語 コミュニケーション	・言語性活動（絵カード等を用いた言語表出・理解の促進、しりとりあそび、会話の練習など）							
	人間関係 社会性	・SST（スポーツ、鬼ごっこ、かくれんぼ、カードゲームなどのルールあそび、ワークシートを用いた活動）							
家族支援		・定期的に面談を実施し、情報の共有を行います。 ・子どもの発達上の課題についての気づきを促し、家庭と連携してその後の支援に取り組みます。				移行支援		・具体的な意向を想定した子どもの発達の評価を行い、保護者の意向確認や状況共有を行います。 ・他関連機関との連携をはかり、支援体制を構築します。	
地域支援・地域連携		・関係者・関係機関との連携による支援体制を構築します。 ・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用しています。				職員の質の向上		外部研修への参加、内部研修を行うなど、こどもの特性に応じた対応や、学習への困難さに対する支援方法等について学びます。	
主な行事等		・お花見、初詣、 ・夏祭り、ハロウィン、クリスマス、お正月遊び（ゲーム・工作・調理などを実施）							